

基板圧電測定用治具（ブロック用、基板用）

困っている

■ 試験の精度が悪い

自作の治具を使って基板の共振周波数と静電容量を測定しているが、接点の不良が度々起き、正確な試験が出来ない、計測リード線の長さの関係で精度も悪い。

→治具の見直をしたい

■ ご提案

測定対象である複数のDUTを調査し、サイズが違ってもしっかりとした正確な測定が出来るように、コンタクト調整機構を設けた。余分な配線を排しケーブルの影響を少なくした。



ココもポイント DUTのセットとコンタクトが容易



■ お客様の声

- 時間の損失が解消、精度も改善され非常に助かっている
- 容易にセットが出来るのが良い